

Curriculum ● 必修科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
学びのステップ STEP	言語能力を鍛える	多角的に考える	教室の外で遊ぶ	世界と闘う
学科専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本語トレーニング I-II ● 英語トレーニング I-II ● 英語発音スキル I-II ● 身体表現ワークショップ ● シンキングゲーム I-II ● インプロ・ゲーム ● 舞台制作 I-II ① ● ヴォイストレーニング ● 映画と社会 ④ ● 映画研究 J(日本語圏)・E(英語圏) ● 言語芸術ワークショップ A~G ● 言語芸術フィールドワーク A~G ● 異文化コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ● テーマ・シンキング ● 言語芸術基礎 I-II ● 英語ポキャプラリービルディング I-II ● ポップカルチャー J(日本語圏)・E(英語圏) ● 古典文化 J(日本語圏)・E(英語圏) ● 名作を読む J(日本語圏) I-E(英語圏) I ② ● 小説のスタイル ● 詩のスタイル ● 物語のスタイル ● 美術館・博物館フィールドワーク ● 劇場フィールドワーク I-II ● アートマネジメント ● 初級英語音声学 ● 英語学概論 ● 英文法 I-II ● 第二言語習得理論 I-II ● イギリス文学の変遷 I-II ● アメリカ文学の変遷 I-II 	<ul style="list-style-type: none"> ● 言語芸術演習 I-II ● 卒業論文の完成 ● 国内フィールドワーク(理論) I-II ● 国内フィールドワーク(実践) ● 海外フィールドワーク(理論) I-II ● 海外フィールドワーク(実践) ● 宗教と文化 ● 演劇・芸術研究 J(日本語圏)・E(英語圏) ● 名作を読む J(日本語圏)II-E(英語圏)II ● NPO入門 ● イギリス文学 I-II ③ ● アメリカ文学 I-II 	<ul style="list-style-type: none"> ● 言語芸術研究 I-II



創造的な思考力を身につけ、
文化を社会に発信しましょう。

文化や文学、芸術に幅広く関心があって、読むことを苦とせず、「新しい世界に乗り出したい」という意気込みに満ちたみなさんと出会えるのを楽しみにしています。言語芸術学科の特徴は、フィールドワークなどの体験型授業が充実していることです。机の上で研究するだけでは得られない知識や技術を身につけて、アート展や演劇公演などを企画運営して実践力をつけましょう。教員スタッフは、学生のみならず様々な学びの経験と共にして、苦労や感動を一緒に味わいたいと思っています。ここは学生と教員がともに成長していける学科です。

教授 Message 言語芸術学科
道行 千枝 准教授

Close-up

1

舞台制作 I・II



役者から裏方まで、舞台のすべてを学びます。演劇は世界を映す鏡です。演劇を体験することで世界が見え、自己を客観的に捉える力もつきます。学年を超えた交流も授業の特徴です。

2

名作を読む J



柳田国男の「遠野物語」を読みます。河童、ザシキワラシ、神隠しなど、妖怪や民話としておなじみの物語を通して、人間と自然がいかに共生するかという現代の問題も考えます。

3

イギリス文学



イギリスといえば紅茶。紅茶をいただきながら、詩を読みます。文化的な背景を踏まえながら、一語一語に込められた詩人の想いを読み解きます。

4

映画と社会



映画は社会や時代の影響で大きく変化します。この授業では、主にリメイク作品を分析して、どのような要素が映画に影響するのかを考えたいと思います。

NEWS

井尻商店街の活性化など、地域振興を目指しています。



いじ☆かる studio

言語芸術学科のスタッフと学生有志が中心となって、福岡市南区の「井尻商店街」に開設した草の根型、手作り型の文化発信拠点です。「いじ☆かる」は、「井尻カルチャー」+「井尻ラディカル」の略。井尻商店街の活性化などの地域振興を目指し、本学の落語研究会による「女学院寄席」や言語芸術学科スタッフによる「井尻アフタヌーンティ」など、さまざまな活動を展開しています。

オープンキャンパス期間中は、小学生を対象とした「子どものための演劇ワークショップ」を開催予定です。一般の方も自由に見学することができます。また毎週水曜日には、劇団アントンクルーによる「水曜劇場」も行っています。



詳しくは、「いじ☆かる studio」Facebookサイトへ。

